

# 福島第一原子力発電所現地確認報告書

## 1 確認日

令和6年11月25日（月）

## 2 確認箇所

使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第一施設～第三施設）（図1）

## 3 確認項目

使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第一施設～第三施設）の運用状況

## 4 確認結果の概要

使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第一施設～第三施設）では、セシウム吸着装置(KURION, SARRY, SARRY II)で発生した使用済吸着塔や多核種除去設備等で発生した水処理二次廃棄物を収容した高性能容器（以下「HIC」という。）等がボックスカルバート\*に入った状態や架台に設置された状態で一時保管されている。

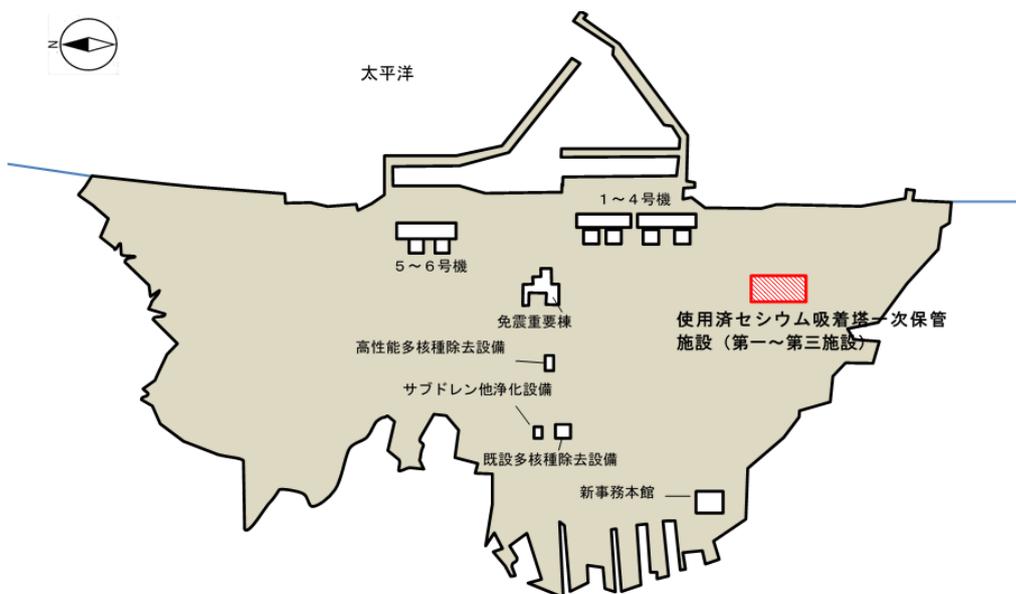
使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）においては、HIC格納用ボックスカルバートを増設する工事が昨年6月から進められ、これまでもその進捗状況を確認している。（前回確認：[令和6年4月30日](#)、[6月20日](#)、[9月20日](#)：いずれも第三施設における増設工事の状況確認）

これら増設工事の進捗状況確認を含め、今回は、使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第一施設～第三施設）各施設の運用状況を確認したもの。

なお、この報告書では「使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第一施設）」を「第一施設」、「使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第二施設）」を「第二施設」等と表記する。

- ・第一施設には、使用済吸着塔がボックスカルバートに入った状態や架台に設置された状態で置かれており、内部に使用済吸着塔が入っていないボックスカルバートも置かれていた。（写真1-1～3）  
また、第一施設の資材倉庫前において、HICの収納時に使用する吊り具の年次点検が実施されており、所定の作業手順書に従って確認作業が行われていた。（写真1-4）
- ・第二施設にはHIC用ボックスカルバート、使用済セシウム吸着塔用のボックスカルバートが置かれていた。（写真2-1～3）
- ・第三施設では、HICを格納するためのボックスカルバートの設置がほぼ完了していることを確認した。（ボックスカルバートは、4列×16行×2段積みをも1ブロック単位として設置されるが、今回増設分である21ブロック目の設置は、ほぼ完了状態であった。）（写真3-1～3）  
また、門形クレーンを使ってHICをボックスカルバートへ収納する作業等が行われていた。（写真4-1～2）
- ・いずれの施設ともHICの内容物等漏えい等の異常は確認されなかった。

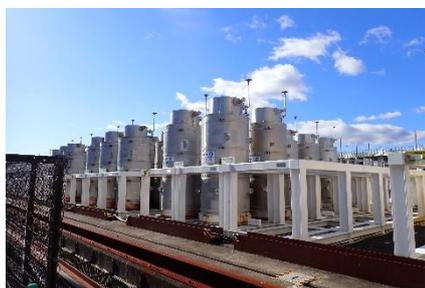
※ ボックスカルバート：鉄筋コンクリート製の箱型構造体、使用済セシウム吸着塔やH I Cから発生する放射線を遮へいしつつ安全に一時保管するために使用するもの。



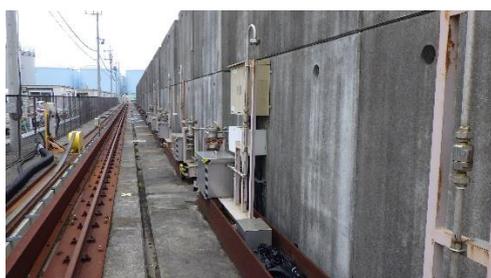
(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)  
第一施設の状況（北西側から撮影）



(写真1-2)  
第一施設における架台に置かれた吸着塔の状況



(写真1-3)  
第一施設におけるボックスカルバートの状況



(写真 1 - 4)

第一施設における吊り具の年次点検（運搬時に使用する吊り具に亀裂がないか等の探傷試験を実施中）



(写真 2 - 1)

第二施設の状況（北東側から撮影）



(写真 2 - 2)

第一施設、第二施設の状況



(写真 2 - 3)

第二施設におけるボックスカルバートの状況



(写真 3 - 1)

第三施設の状況（北東側から撮影）



(写真3-2)  
第三施設増設工事の進捗状況  
(南東側から撮影：今回増設  
分である21ブロック目の設置  
まで、ほぼ完了状態)



(写真3-3)  
第三施設増設工事においてボ  
ックスカルバートの設置がほ  
ぼ完了していることを確認



(写真4-1)  
第三施設におけるH I C吊上  
げ作業 (クレーン操作による  
作業)



(写真4-2)  
第三施設からトレーラーで  
運搬用H I Cの収納庫 (空)  
を運び出す状況

## 5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。